

## 食からアメリカを変革するーポストトランプ時代の足音

ファーストフード隆盛のアメリカに食文化などあるのかと思われるかもしれませんが、バーベキューやハンバーガーに代表されるアメリカの国民食の歴史をたどると、先住民や黒人奴隷など非西洋の食の伝統や、各国からの移民の知恵という、豊かな食文化の土壌や、多様な背景の人々の知恵の結晶にたどり着きます。多民族国家アメリカだからこそ、植民地時代、戦争、産業社会への移行を経て、世界のどこにもなかった食べ物を誕生させることが出来ました。こうした食に刻まれた異種混交性や実験精神の再認識することが、混迷する現代アメリカの人々の問題意識や行動に影響を与えてもいます。

「食」がどのように社会を変革し、トランプ時代の閉塞状況を打開する可能性を秘めているか、長年にわたりアメリカ文化、現代アメリカ論を研究している講師が解説します。



© Burgerlounge

### 講師 鈴木 透（慶應義塾大学法学部 教授）

1964年東京都生まれ。慶應義塾大学文学部卒業、慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程修了。専攻はアメリカ文化研究、現代アメリカ論。著書に、『食の実験場アメリカーファーストフード帝国のゆくえ』（中公新書、2019年）、『スポーツ国家アメリカ——民主主義と巨大ビジネスのはざままで』（中公新書、2018年）、『実験国家アメリカの履歴書——社会・文化・歴史にみる統合と多元化の軌跡（第2版）』（慶應義塾大学出版会、2016年）、『性と暴力のアメリカ——理念先行国家の矛盾と苦悶』（中公新書、2006年）、『現代アメリカを観る——映画が描く超大国の鼓動』（丸善ライブラリー、1998年）など。

### 開催概要

- 日時：2019年12月13日（金）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、  
① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

### 〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、中村 nakamura-shoko@shopro.co.jp  
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3340/ FAX：03-3502-3341  
ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/